



※この資料は、厚生労働記者会・農政クラブにお届けしております。

Curves

2011 年 1 月 吉日

報道関係各位

“フードドライブの日”(1 月 15 日)より 4 回目の開催 「家庭にある食料品をカーブス店舗へお持ちください！」 集まった食料品を全国の福祉施設などへ寄付

女性だけの 30 分フィットネスチェーン「カーブス」*1では、全国約 930 の店舗*2において、家庭にある常温で保存できる食料品(賞味期限が 2011 年 5 月 1 日以降の食料品)を募り、地域にある児童養護施設や母子生活支援施設といった女性や子ども達、高齢者の方々のいらっしゃる施設・団体に寄付をする『フードドライブ』活動を、2011 年 1 月 15 日(土)の“フードドライブの日”を皮切りに、2 月 15 日(火)までの 1 ヶ月間実施いたします。

この活動は、カーブス会員の皆様に加え、地域の皆様にもご参加いただける、地域密着型のボランティア活動です。店舗に集まった食料は、店舗地域の福祉施設などへお届けいたします。

*1 日本での「カーブス」FC 本部:株式会社カーブスジャパン(住所:東京都中央区/代表:増本岳)

*2 一部店舗ではお預かりのみになります。

■ フードドライブ活動ってなに？

このフードドライブ活動は、米国で 1960 年代に始まり、学校や企業、地域などで定着しています。米国のカーブスでも 1999 年より、この活動を実施しており、日本のカーブスでは 2007 年 11 月に初めて全国で同時に実施。前回の 3 回目は、参加者の「お歳暮やお年賀の後の方がもっとあるのに。」という声を反映し、実施時期を初めてお正月明けの 1 月に変更し“フードドライブの日”として日本記念協会に登録をした 1 月 15 日からの 1 ヶ月間活動しました。4 回目の開催となる今回、チェーンのイベントとして定着し始めているとともに、前回と比べ 7 万人も会員が増え 35 万人となったこともあり、一層の成功を実感しております。

－ カーブスフードドライブ 過去実績 (第 1 回～第 3 回) －

	第 1 回(2007 年)	第 2 回(2008 年)	第 3 回(2010 年)
実施期間	11 月 1 日(木)～11 月 30 日(金)	11 月 1 日(土)～11 月 29 日(土)	1 月 15 日(金)～2 月 13 日(土)
参加者数	約 28,000 人	約 30,000 人	約 50,000 人
進呈内容	約 50t	約 40t*3	約 60t
進呈施設数	296	336	481

*3 事故米流通の影響で、お米・米製品のお預かりを見合わせたため減少。

－ 第 4 回フードドライブ活動 実施概要 －

実施期間	:	2011 年 1 月 15 日(土)フードドライブの日～2 月 15 日(火)
実施店舗	:	全国のカーブス店舗約 930 店舗(2010 年 12 月末現在)
参加者	:	カーブスのメンバー、一般の方々
寄付内容	:	賞味期限が 2011 年 5 月 1 日以降の常温で保存できる未開封の食料品 (例:缶詰やレトルト食品、お米、乾麺、調味料など)
寄付先	:	各地域の児童養護施設、女性とこどものための民間シェルター、介護施設など
協力	:	セカンドハーベスト・ジャパン

■ ボランティア活動の現状 ～担い手の中心は女性 60 代～

ボランティアの参加者は女性が約 7 割を占め、年代別にみると 60 代の 4 割が一番のボリュームゾーンで 70 代、50 代と続いております*4。ボランティア活動に参加した理由は「自分自身の関心や趣味の活動から自然につながった」(39.3%)を最大に、「社会やお世話になったことに対する恩返しをしたかった」、「地域や社会を改善していく活動にかかわりたかった」、「地域や社会を知りたかった」がいずれも 3 割以上の割合を占めています*5。

カーブスの会員層も 60 代が 28%と年代が近く、カーブスフードドライブの参加者数・進呈先共に増え、回を重ねるごとに地域に根差した活動になっています。また地域の福祉施設への進呈を基本としているため、この活動を通じて地域を知るきっかけになると考えられます。

*4 *5 (出典) 全国ボランティア活動実態調査報告書(平成 22 年 7 月発行) 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

■ フードドライブ実施風景(2010 年)

(店舗内風景:カーブス都立大学)



(運搬風景:カーブス戸越)



■ ご取材について

お電話、メール、FAX にてご希望をお伺いいたします。

また、ご要望に応じて、下記のようなご取材のアレンジをお手伝いいたします。

お気軽にお問い合わせください。

● インタビュー アレンジ

- カーブス店舗スタッフ・フランチャイジーオーナーインタビュー
- 食料品をお持ちいただいた方の撮影及びインタビュー ※撮影許可をいただける方
- 本社フードドライブ担当者及び役員のインタビュー ※地方の場合は電話及びメール取材
- 寄付先・代表の方のインタビュー

※ご取材許可をいただける各地区の施設をアレンジいたします。食料品の進呈式を実施する地区もございます。

● 撮影場所

- カーブス店舗内での撮影 ※店内の様子、食料品が集まっている様子 など
- カーブス本社での撮影
- ※フードドライブに関する会議風景、準備活動〈各施設への御願い、各店舗の調整、施設への搬入方法の指示〉
- 車(簡単なフードドライブ装飾)を使用して、店舗から寄付先の施設への運搬場面(2月中旬～)
- 寄付先の施設(施設許可申請中)

※その他、ご取材内容に関してのご希望がございましたら、お気軽にご連絡ください。

【この資料に関するお問い合わせ先 ・ ご取材のお申込は】

株式会社カーブスジャパン 広報室 片桐・小泉

TEL:03-5643-2981、FAX:03-3249-8733、E-Mail:pr@curves.co.jp

【株式会社カーブスジャパン 会社概要】

設 立 : 2005 年 2 月 28 日

代 表 者 : 増本 岳

資 本 金 : 1 億 1600 万円

従業員数 : 118 名 (2010 年 6 月末日現在)

事業概要 : 女性だけの 30 分フィットネス「Curves」のフランチャイズ展開

所 在 地 : 東京都中央区日本橋堀留町 1-3-19 チョーギンビル 5 階

主要株主 : 株式会社コンダカホールディングス(JASDAQ 証券コード 2157)

2005 年 7 月 4 日の「カーブス戸越」オープン以来、健康志向の追い風を受け、全国で毎月平均 20～30 の店舗をオープン。国内で展開するフィットネスチェーン業態でも異例のスピードで 500 店舗を達成し、日本でも最大の店舗数 930 店(2010 年 12 月末日現在)となっています。現在日本の会員数は約 35 万人で、将来的には約 100 万人の会員獲得を目標としています。